



大阪科学・大学記者クラブ 御中  
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

公立大学法人 大阪市立大学

## 各国ニーズやインフラに適合したオーダーメイド型の技術支援 JICA「太陽光発電技術」研修員を受け入れます！

大阪市立大学では、平成25年6月24日から8月26日までの約2ヵ月間、JICA（独立行政法人国際協力機構）の研修員受入れを行います。今年度は平成23年からの3カ年の第4期研修プログラム（平成23年～平成25年）の最終年となり、昨年に引き続き、太陽光発電及び利用技術の普及活動への取り組みを支援します。独立電源システム、特にソーラーホームシステムを導入または導入予定の国々である、ナイジェリア、ブルンジ、フィジー、モルディブ、ブータン、スリランカ、ケニア、マラウイ、トンガの9か国から計9名（男性8名、女性1名）の研修生を受入れて集団研修を行います。

この人材交流事業は、本学の国際貢献事業の一環として行うもので、工学研究科の小槻勉（おおづくとむ）教授が全体のコーディネートと指導を行います。研修期間中は、工学研究科の電気、機械、物理、化学、建築など多分野にわたる9名の教員が講師として参加するだけでなく、大学院生が補助講師として光ダイオードや蓄電池システム等製作の実習指導を行います。このコースの研修員受入は今年度で累計100名となり、研修員の各母国で運用ができるようになることをめざしています。

- 研修参加国・地域の社会事情・インフラに即した太陽光発電システムの提供
- 現地でメンテナンス可能な部品やシステムの技術指導

なお、外務省の「日墨グローバルパートナーシップ研修計画」の一環として、再生エネルギーをテーマとして来日しているメキシコからの研修員2名も一部プログラムに合流し、支援します。

### <研修員受入スケジュール>

平成25年6月24日（月） 研修生受入れ開始 学長表敬訪問

6月25日（火）～7月19日（金） 講義（9:30～16:30）

- ・研修員各国の太陽光発電の現況及び取り組みなどを「カントリーレポート」として発表
- ・太陽光発電(SHS)概論、半導体、電子回路、蓄電池、DC/AC モーター、エネルギーの有効活用などについて講義

7月22日（月）・23日（火）・8月2日（金） 企業研修

7月24日（水） PV Japan 2013 並びに第8回再生可能エネルギー世界展示会 視察

7月25日（木）～7月27日（土） 研修旅行

7月22日（月）～8月23日（金） 実習（9:30～17:00）

8月26日（月） 研修報告会



平成 24 年度歓迎会



平成 24 年度研修風景

**【本件に関する問合せ先】**

大阪市立大学国際センター

担当者：石井、中原

TEL：06-6605-3453 FAX：06-6605-2058

**【リリースの発信元】**

大阪市立大学広報担当(大学広報室)

担当者：寺西、竹谷

TEL：06-6605-3410 FAX：06-6605-3572

\* 研修期間中の取材ご希望の報道関係の方は、事前に広報担当（大学広報室）までご連絡ください。  
Tel 06-6605-3570